

横芝敬愛高校の長尾君が 東京国税局長賞



税について

横芝敬愛高校 三年 長尾 考 浩

今まで自分は、身のまわりでよく耳にした税金という言葉にあまり興味を示さなかったが、ここで税金とは一体何なのであろうか、また、それはなぜ必要なのであろうか、どのように使われているのだろうかなどということに目を向けていきたいと思う。

まず初めに、税金とは何かということにふれてみると、国や地方公共団体は、行政活動を通じ、私たちの生活に欠かすことのできない公共サービスなどを提供していますが、そのような活動に必要な経費を私たちは税金という形で負担しています。ですから、税金は、民主主義国家の国民にとって、共同社会を維持するための、いわば会費であるということができるでしょう。また、この税金の分け方としては、国税と地方税に分かれるのと、直接税と間接税に分かれるのとがあります。前で述べたものは、国税が国に納める税金で、地方税が地方公共団体に納める税金をいう。また、後

国税庁では、次代を担う高校生・中学生に、税について考えてもらうため、毎年「税に関する作文」を募集していますが、今年、多数出品された中から、横芝敬愛高等学校3年の長尾考浩君の作品が、東京国税局管内で最も優秀な作品として、東京国税局長賞に選ばれました。ここに、その入賞作品を紹介します。

述べた直接税とは、税金を納める義務のある人と、その税金を実質的に負担する人が同一である税金をいう。これに対して、間接税は、消費税や酒税などのように、税金を納める義務のある人と、その税金を実質的に負担する人が異なる税金をいう。ここで言えることはまず、税金に興味がないというのはこのことが原因だと思う。今「自分が税金を納めているな」と実感できるのは、実際に何か物を購入する時などに納める消費税の時ぐらいであるからだ。それでは、少なくとも自分で納めている税金は一体なぜ必要なのであろうか。

今日、私たちの生活は、国や

地方公共団体の活動と深く結びついており、私たちはこの活動に基づいていろいろなサービスを享受しながら毎日を暮らしています。身近な例をみても道路、港湾、上下水道、公園などの公共施設が整備され、教育、社会保険、生活保護、警察、消防などの公共サービスが充実されるなど、たくさん活動をおげることができるといえる。

この国や地方公共団体の公共施設や公共サービスは、国民生活の基盤となる諸条件を整えるためのものであり、私たちの安全で豊かな生活を維持し確保するためになくてはならないものといえる。

最近、リサイクルという言葉をよく耳にするが、税金はこのことによく似ているのではないだろうか。リサイクルとは、これまで簡単に捨ててきた紙や空き缶を再利用して新しい資源と

して再活用することである。私たちのまわりにも、再生紙やエコマーク入りの商品が増えてきている。使い終わった紙も資源としてみればまだまだ貴重な財産です。地球にやさしくするためにこれからはますますリサイクルは重要になってくるでしょう。私たちの税金も、ひとりひとりが納めた税金が巡り巡ってみんなが豊かになっていくという観点で見ると、負担している人から、サービスを受ける人へのリサイクルなのかも知れない。税金は、私たち国民が安全で豊かな市民生活を営むために欠くことのできないものであり、納税は社会の基本的なルールの一つです。それだけに、すべての国民が税の役割やその仕組みについて正しく理解し「支払う」ではなく「納める」という意識を持つことが何よりも重要なことだと思ふ。

三税共同説明会

東金税務署・山武支庁・町税務課では、所得税・事業税・住民税の申告の仕方や手続きについての三税共同説明会を開催します。

確定申告書などを正しく作成するためにも、ぜひこの機会をご利用ください。

と き 1月29日(木)
午後1時30分～3時30分
ところ 横芝町中央公民館

「出張申告相談」と 「無料申告相談」

東金税務署と税理士会では、次のとおり「出張申告相談」と「無料申告相談」を行います。

ぜひご利用ください。

★税務署出張相談

と き 2月17日(火)
午前9時30分～12時
午後1時～4時
ところ 横芝町中央公民館

★無料申告相談

と き 3月2日(月)～4日(水)
午前9時30分～12時
午後1時～4時
ところ 東金商工会議所



問い合わせ先

東金税務署 ☎0475-52-3121
町税務課 ☎82-1111 (内線225～6)